

山形銀が新人事制度

基幹 サポート 専門 職種3コース

山形銀行は8日、新たな人事制度の運用を1日に始めた。職種は現行の総合職とエリア総合職を統合した「基幹職」のほか、事務に従事する「サポート職」、高度専門業務に従事する「専門職」を新設して3コースにし、転居を伴う転勤の有無とともに選択制にした。人事制度改定は16年ぶり、行員の働きがいを高めるのが狙い。

併せて給与体系も見直し、平均3・29%賃上げし、分野を選択できるようなにした。若年層に限ると賃上げ率は同4・44%になった。

基幹職は法人や個人、デジタル、リスクマネジ

転勤の有無など選択制に

行業の枠を越える仕事の内製化を進める。

新入行員は経験を積んだ後、働き方を選ぶようになる。転勤の有無は育児や介護などライフイベントや個々の事情に応じて選べ、転居可能な行員には手当を支給する。いずれも選択の機会を毎年設ける。上位職位への早期登用も進める。

研修や副業、ジョブ公募など自律的なキャリア形成を支援するキャリアチャレンジ制度は拡充

し、対象を拡大した。チャレンジ目標制度も導入し、行員の挑戦的な取り組みを支援することで、意欲向上と挑戦できる風土づくりにつなげる。配偶者と同居可能な地域で勤務できる制度も取り入れた。不妊治療と仕事の両立を支える特別休暇制度は4月から実施している。

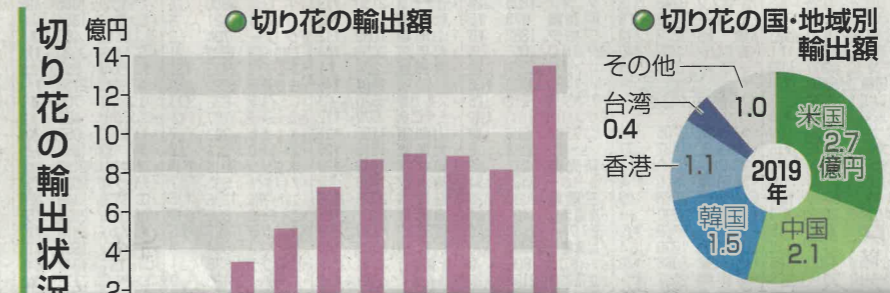
改定は行員一人一人が専門性ややる気を高め、活躍できる環境づくりが目的。同行は「行員の多様な価値観を尊重し、年齢や性別にかかわらず、自身の強みや持ち味を最大限に発揮できる人事制度に変更した」としている。

(菅原武史)

切り花の

21年前年比

目で見る経済



食堂刷新 食の循環も

生ごみ堆肥化、自社農場連携強化

ティスコ運輸(山形市)の「はな*花」



リニューアルオープンした食堂「はな*花」で、看板メニューの肉そばを提供する吉岡裕志課長(右) 山形市

ティスコ運輸(山形市、菅原茂秋社長)は8日、同市漆山の本社内で一般開放している社員食堂を「はな*花」の店名でリニューアルオープンした。社員の福利厚生や地域貢献の一環として営業しており、「食の循環」推進へ自社グループの農場との連携を強める。

「カシユカシユ」の店名で2019年3月に営業を始めた。5000円の日替わり定食や肉そばなどが人気で、社員以上に近隣住民や企業関係者など一般の利用が多いという。昨年からはメニュー改定などを行い、グ

に伴う「2024年問題」で懸念される人手不足への対応策で、福利厚生向上に加え社外からのイメー

営業は午前11時半〜午後2時。日曜祝日は定休で、土曜は不定休。問い合わせは同社023(686)9860。

(阿久津誠)

長沼合名会社(長井) 4作目のコラボ

長沼合名会社(長井市、長沼惣右衛門代表社員)は、アニメーター・キャラクターデザイナーの渡辺明夫氏(東京)がラベルデザインを手がけて4作目となる「惣元 純米大吟醸 雪女神」を発売した。

純米大吟醸・雪女神は、県産酒造好適米「雪女神」を100%使用しており、2020年に販売を始めた。今回発売した雪女神は2021酒造年度(21年7月〜22年6月)の全国新酒鑑評会で入賞した。これまでと比べ、豊かな香りと甘みの強さが特徴という。

渡辺氏は「物語シリーズ」など数多くの人気作品に携わっている。日本酒愛好者として、同社社長の長沼伸行さん(46)、副社長の真知子さん(43)夫妻と交流があり、蔵元見学にも訪れた。神秘的な女神のキャラクターを造形し「雪女神」のラベルに提供している。

4作目は着物の女神が舞い落ち

惣元ラベル アニメーター・渡辺氏デザイン



渡辺明夫氏によるラベルデザインの「惣元 純米大吟醸 雪女神」を手にする長沼伸行さん、真知子さん夫妻 長井市・長沼合名会社

る雪と戯れるかのような躍動感あふれる図柄。長沼夫妻は「すくすく甘く華やかな純米大吟醸のイメージにぴったり。渡辺さんのラベルのおかげで、惣元に興味を持つ方が多く、問い合わせも増えている」と話した。

外箱は雪の結晶を模した六角形。アルコール度数は16度、精米歩合40%。720ミリ入り4400円。問い合わせは同社0238(888)2007。

(石井剛)

ユーザーを社外取へ

作業服大手ワークマンは8日、「サリー」の名称でユーザーとして活動する浜屋理沙さん=写真=を社外取締役候補に内定したと発表した。キャンプ好きが高じてワークマンのアウトドアウェアなどを紹介する動画を手がける浜屋さんに参画してもらい、製品開発や発信力を強化する狙いだ。



ワークマン 発信力強化

6月の株主総会で承認を求める。ユーザーが上場企業の社外取締役就任すれば珍しい。

浜屋さんがユーザーの関連動画は300本以上あり、総再生回数は1300万回を超えている。

情報センサー

ホテル丹泉に仕事用空間

ビジネスホテル丹泉(南陽市)は、館内にコワーキングスペース=写真=を開設した。今月1日から運用している。朝食会場として使用している大広間を活用し、最大で



20人ほどが利用可能。Wi-Fiを無料で使い、お茶とコーヒーも無料で飲める。ホテル営業日(不定休)に利用でき、時間は午前11時〜午後4時。料金は1時間当たり500円。事前予約制。問い合わせは0238(40)2474。(菊地健介)

バナナ風味のチョコ

ブルボンがチョコレート菓子「アルフォートミニチョコレートバナナ」=写真=を発売した。



ビスケットと、バナナのパウダーを練り込んだチョコレートを組み合わせた。甘くやさしいバナナの香りが広がる。1箱12個入りで、店頭想定価格は118円前後。問い合わせは通話無料のお客相談センター(0120)285605。

飲食店厨房用のシューズ

ミズノは、飲食店の厨房(ちゅうぼう)で働く人向けのシューズ「SOPPON(ソフポン)」=写真=を発売した。水や油などが多い厨房の床でも滑りにくい靴底の構造で、油による劣化が起りにくい耐油性のラバー素材を採用。飲食店は立ち仕事が多いため、クッション性も高めた。白と黒の2色で、実勢価格は1足5830円。問い合わせは通話無料のお客相談センター(0120)320799。

